Press Release

valuedesign

報道関係者各位

2017 年 8 月 18 日
株式会社バリューデザイン
(証券コード：3960 東証マザーズ)

バリューデザインの運営するハウスプリペイドカード･ブランドプリペイドカードの 2017 年 6 月期の年間総取扱高が、前期比約 2 倍の 2,052 億円に到達

株式会社バリューデザイン（東京都中央区、代表取締役社長：尾上 徹 以下バリューデザイン）は、クラウド型電子マネー発行管理システム「バリューカード ASP サービス」にて発行・管理を行うハウスプリペイドカード・及びブランドプリペイドカードの取扱高（プリペイド入金額）が、2017 年 6 月期（2016 年 7 月 1 日～2017 年 6 月 30 日）の連結会計期間において、総額 2,000 億円超となりました（2017 年 6 月期累計：205,281 百万円。前期比 91.5%増）。これに伴い、取扱高の一定割合を得るシステム手数料収入は前期比 34.0%増加しています。

(本件については、2017 年 8 月 14 日公表の、2017 年 6 月期決算短信にも記載しております)

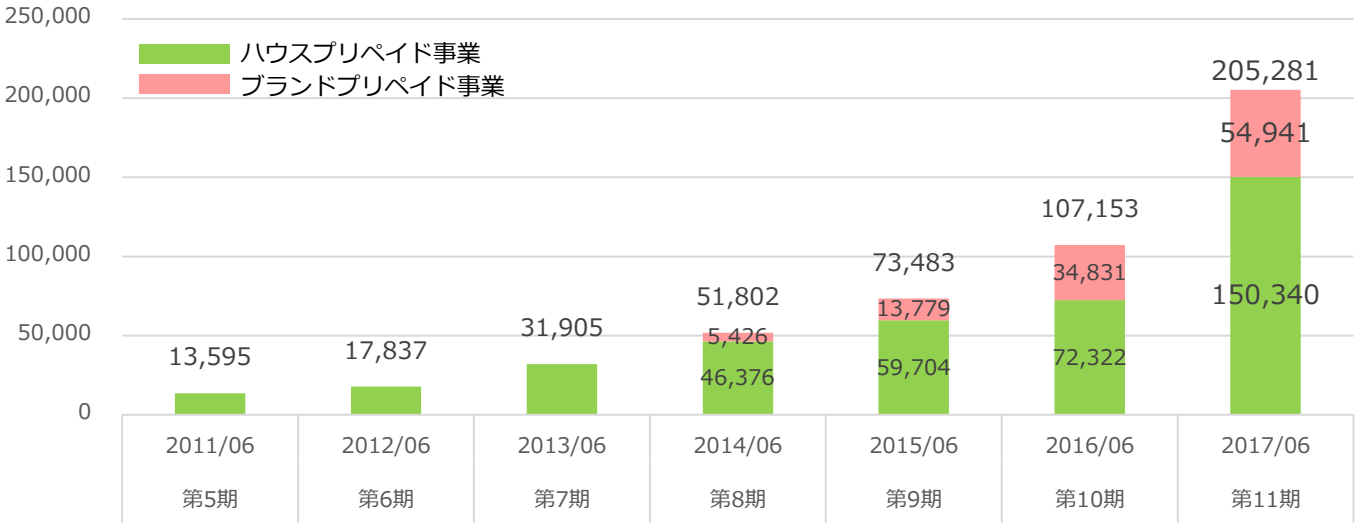
取扱高は、新事業年度（2018 年 6 月期）の初月（2017 年 7 月）においても前月比 6.7%増と順調であり、今後も一定の成長が続くものと考えられます。

ハウスプリペイドカードにおいては、2017 年 6 月期に本格稼働したスーパーマーケットをはじめとする大型の案件が大きく寄与し、前期比 107.8%増の 150,340 百万円となりました。スーパーマーケット業態においては、従来型の紙のポイントカードの電子化の他、プリペイドサービスを追加することによる顧客サービスの向上（レジ決済のスピードアップ、入金時インセンティブ付与等）が業界全体で大きく進んでいます。バリューデザインは、POS ベンダー等同業態に深い関係を持つ企業との提携や、10 年以上にわたるプリペイドサービスの運用の知見を生かしたサービス設計、店舗オペレーション設計や関連機器・システムの導入まで様々な支援プログラムにより、20 社以上のスーパーマーケットへのサービス導入を進めました。

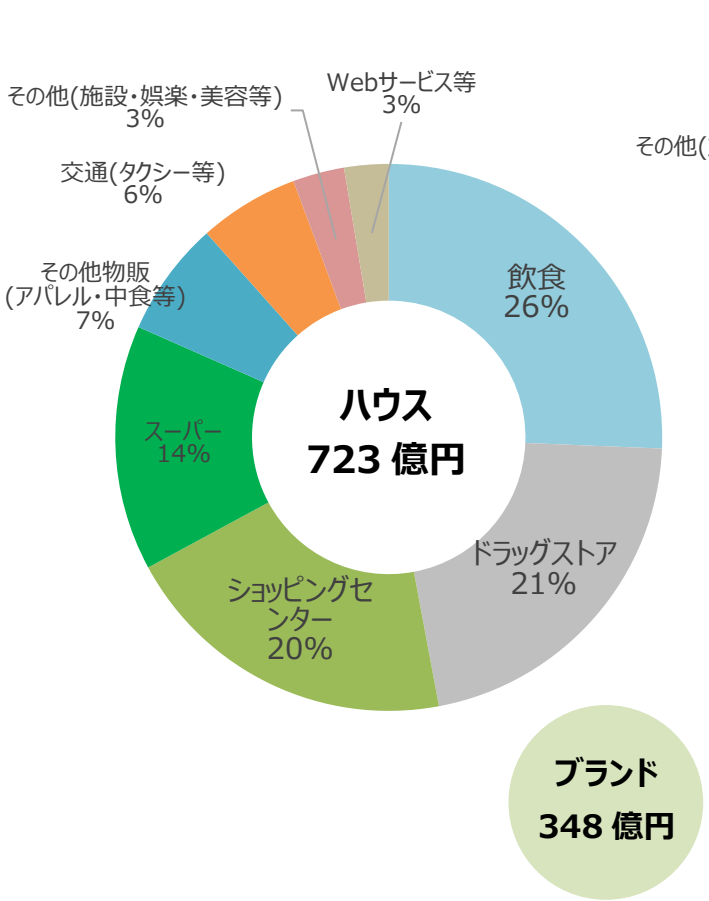
ブランドプリペイドにおいては、既存のイシュアの提携先(※)における入金・利用が引き続き好調であるほか、前期に導入を行った新規イシュア・提携先による新たなブランドプリペイドサービスも寄与し、前期比 38.3%増の 54,941 百万円となりました。

(※) 提携先とは、カード発行会社（イシュア）が運営する資金決済サービスを利用して、事業者自らの顧客（会員組織等）に対してプリペイドカード、会員カード等のサービスを行う事業者のことを指します。

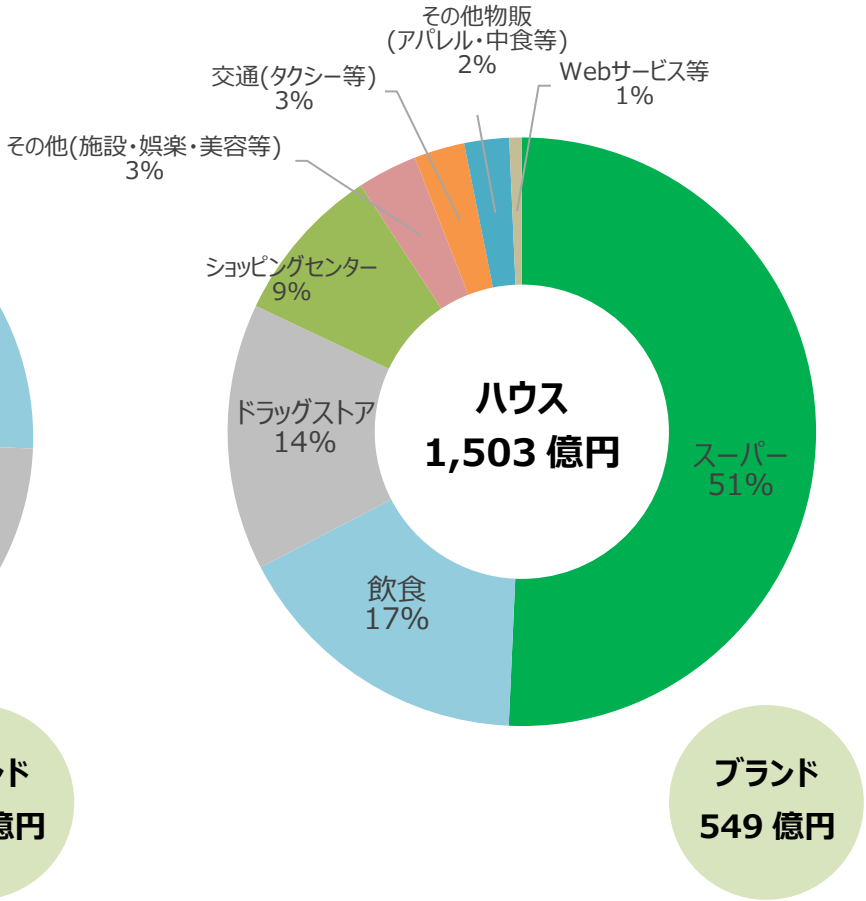
取扱高の推移



取扱高内訳（ハウスは業態別内訳）



2016/6 期末



2017/6 期末

【株式会社バリューデザイン　概要】

社名：株式会社バリューデザイン

本社：東京都中央区日本橋茅場町 2 丁目 7 番 1 号　CCIC ビル 5F

URL：http://www.valuedesign.jp/

Facebook：https://www.facebook.com/valuedesign2006/

【バリューカード ASP サービス　概要】

バリューデザインは、リチャージ式ハウス電子マネーの発行、紙の商品券に代わる使い切り型ギフトカードの発行・ポイントカードの発行など、多目的なサービスを一元管理できるプラットフォーム「バリューカード ASP サービス」を、飲食・流通業を中心に提供しており、導入社数 580 社、総店舗数 53,735 店舗（海外含む）は導入社数・店舗数ともに国内最多となります（2017 年 7 月時点）。また、海外でも中国をはじめとするアジア地域 5 か国でサービス展開を行っており、今後も同地域を中心に更なる事業拡大を加速するほか、Fintech 関連業種との提携によるサービス拡充も視野に入れております。

＜本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ＞

担当 ： ㈱バリューデザイン 経営企画部

TEL：03-6661-0167

メールアドレス ：vd_pr@valuedesign.jp